

樹脂製柵状熱交換器を用いた 排湯利用給湯予熱システムに関するセミナー

エネルギー消費量は今後も大幅に増加すると見込まれており、エネルギー価格の上昇が予想されます。このため、地域にある再生可能エネルギーを最大限に活用し、エネルギー自給率を高めるエネルギーシステムの構築をめざしていく必要があると考えます。登別地域においては豊富な温泉資源があり、特に未利用資源である排湯を有効利用していくことが重要です。

本セミナーでは、登別温泉やその他地域における温泉施設の省エネルギー性向上、ランニングコスト改善を図るため、(地独)北海道立総合研究機構と(株)テスクが共同で進めている温泉排湯の未利用熱エネルギーの回収に有効な樹脂製柵状熱交換器を用いた排湯利用給湯予熱システムについて、その技術紹介を行い、併せてこの夏システムを施工致しましたホテルゆもと登別におきまして、見学会を開催します。設備技術者にとどまらず、行政関係者、エネルギー問題に関心のある皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

..... セミナー次第

主催 (地独)北海道立総合研究機構、(株)テスク

開催日 平成28年1月26日(火) 14時~16時

会場 登別グランドホテル 2階 バンケットルームラーチ (登別市登別温泉町154番地)

プログラム

司会 高橋 徹 ((地独)北海道立総合研究機構 工業試験場 環境エネルギー部長)

来賓挨拶 竹内 芳郎 (登別温泉(株) 常務取締役) 14:00~14:05

第一部 技術セミナー

「温泉排湯調査と資源量評価 ~未利用温泉排湯の利用拡大を目指して~」

高橋 徹哉 ((地独)北海道立総合研究機構 地質研究所) 14:05~14:25

「樹脂製柵状熱交換器を用いた排湯利用給湯予熱システムの設計、施工、維持管理」

山田 英和 ((株)テスク) 14:25~14:45

「樹脂製柵状熱交換器を用いた排湯利用給湯予熱システムの評価」

白土 博康 ((地独)北海道立総合研究機構 工業試験場) 14:45~15:05

~~ 休憩 ~~

第二部 見学会 「ホテルゆもと登別」(登別市登別温泉町29番地) 15:15~15:55

定員 60名

参加費 無料

申込方法 「温泉熱セミナー参加申し込み」と記載し、氏名、勤務先、電話番号を明記のうえ、E-mail、FAX、はがきにて、お申し込みください。

宛先 (地独)北海道立総合研究機構 工業試験場 環境エネルギー部
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目 FAX:011-726-4057
メール: onsen@hro.or.jp

〆切 平成28年1月22日(金) 必着